

各 位

2021年7月20日  
株式会社デジタルハーツホールディングス

**デジタルハーツ、HASSYADAI social と共同で、約 250 名の高校生を対象に  
IT 人材育成プログラム「エシカルハッカーの発掘・育成プログラム」の実証事業を開始  
～2 年連続で経済産業省の「未来の教室」実証事業に採択～**

株式会社デジタルハーツホールディングス(本社所在地:東京都新宿区、代表取締役社長 CEO:二宮 康真、東証第一部:証券コード3676)の子会社である株式会社デジタルハーツ(以下、「デジタルハーツ」)は、一般社団法人 HASSYADAI social(本社所在地:東京都港区、代表理事:勝山 恵一、以下、「ハッシャダイソーシャル」)と共同で、2021年7月より、約250名の高校生を対象にしたIT人材育成プログラム「エシカルハッカーの発掘・育成プログラム」の実証事業を開始することといたしましたので、お知らせいたします。

また、本実証事業は、昨年度に続き、経済産業省が2021年度に行う「未来の教室」実証事業(令和3年度「学びと社会の連携促進事業(「未来の教室」実証事業)」)に2年連続で採択されましたので併せてお知らせいたします。

詳細につきましては別紙をご参照ください。

**【本リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社デジタルハーツホールディングス IR広報部 高橋  
電話:03-3373-0081(月～金:9時半～18時半/土日祝:休日)  
E-mail:[ir\\_info@digitalhearts.com](mailto:ir_info@digitalhearts.com)

**【株式会社デジタルハーツホールディングス概要】**

デジタルハーツホールディングス HP :<https://www.digitalhearts-hd.com/>  
設 立 :2013年10月1日  
代 表 取 締 役 社 長 C E O :二宮 康真  
本 社 所 在 地 :東京都新宿区西新宿三丁目20番2号  
グ ル ー プ 会 社 の 事 業 内 容 :システムテスト、システムの受託開発、セキュリティサービス等

報道関係者各位

2021年7月20日

株式会社デジタルハーツ

一般社団法人 HASSYADAI social

## サイバー攻撃を防ぐ情報セキュリティ人材育成プロジェクトが 2年連続で経済産業省の「未来の教室」実証事業に採択

通信制・工科高校に通う約250名の高校生に、5つの実践型講座を無償提供

株式会社デジタルハーツ（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：二宮 康真、以下「デジタルハーツ」）と一般社団法人 HASSYADAI social（本社所在地：東京都港区、代表理事：勝山 恵一、以下「ハッシャダイソーシャル」）が共同開発した「エシカルハッカー（※1）発掘・育成プロジェクト」が、昨年度に続き、経済産業省「未来の教室」実証事業に採択されました。昨年度実施したキャリア講演やワークショップに加え、インターンシップやゲーム形式講座など、より実践的な内容を約250名の高校生に提供します。また独自の研究チームを発足し、学術的な検証も行います。



HASSYADAI  
SOCIAL



本件へのお問い合わせは下記まで

担当：デジタルハーツ 広報部 高橋 E-mail：[ir\\_info@digitalhearts.com](mailto:ir_info@digitalhearts.com)

ハッシャダイソーシャル広報 木村 E-mail：[r.kimura@hassyadai.com](mailto:r.kimura@hassyadai.com)

## ■プロジェクト開発の背景・「未来の教室」採択の経緯

「エシカルハッカー発掘・育成プロジェクト」は、通信制・工科高校に通う生徒が高校卒業後に情報セキュリティ人材として活躍するための実践型キャリアプロジェクトです。

現在、少子化により高校数は減少傾向にある中で、広域通信制高校は増加傾向にあります（※2）。現在、約 20 万人が広域通信制高校で学んでいますが、進路未決定のまま卒業する生徒が 4 割近くに及ぶなど、卒業後の進路に不安を抱えている若者が多く存在しています。一方で、こうしたデジタルネイティブ世代の若者は ICT 領域、特に情報セキュリティ分野に親和性が高い者も多いため、本プログラムの参加者は、情報セキュリティ人材が 19 万人以上不足しているという現状（※3）を解決するための貴重な人材となることが期待されます。

ハッシュダイソージャルは、全国 150 校以上の高校にキャリアプログラムを届ける中で、学校によっては高校卒業後に「ホワイトカラー」と呼ばれる事務系や IT 系の職業への進路選択を行づらい現状があることに課題意識を持ちました。そこで高校生に「エシカルハッカー」を選択肢の一つとして届けることできる本事業の共同開発に至りました。

デジタルハーツは、ソフトウェアテストやセキュリティなど様々な IT サービスを提供しております。なかでもセキュリティ分野においては、同社に登録する約 8,000 名のテスターの中からセキュリティエキスパートを育成する独自の教育プログラム「デジタルハーツ・サイバーブートキャンプ（DH-CBC）」を通じて、日本における情報セキュリティ人材不足の解消に努めています。また、昨年度よりデジタル機器に慣れ親しんだ「デジタルネイティブ」といえる若年層の可能性に着目し、高校生のうちから情報セキュリティ人材と接点を持つことのできる本事業の共同開発を行ってきました。

本プロジェクトは、経済産業省の目指す「未来の教室」実現に向けた 3 つの柱の 1 つである「学びの自立化・個別最適化」と親和性が高いことから、昨年度に続き 2021 年度「未来の教室」実証事業に採択されました。

「未来の教室」実証事業は、政府が進める「GIGA スクール構想」に基づき 1 人 1 台端末と Edtech（エドテック）を活用した新しい学びを実証するプロジェクトです。コロナ禍で世界的にオンライン授業などの新しい学び方が普及していく中で日本も例外ではなく、実証事業を通じて得られた知見を全国の学校に発信し、横展開していく試みが行われています。

## ■プログラムの詳細

今回のプロジェクトでは、昨年度の成果を踏まえ、エシカルハッカーとしての実践的なスキルやマインドを身につけるために、オンラインとオフラインで5種類のプログラムを実施します（※4）。

### <オンライン>

- ①現役のエシカルハッカーによる講演会
- ②オンラインコミュニティでの継続的な伴走支援

### <オフライン>

- ③実践的なスキル・マインド習得を行うワークショップ
- ④講師や生徒間の交流を通じたマインド醸成を主たる目的としたゲーム形式の講座
- ⑤デジタルハーツ社でのインターンシップ

また、国土舘大学・一般社団法人スクール・トゥ・ワークに所属する研究員等による学術的な検証を行い、今回の成果を可視化し、更なるプログラムの改善に繋がります。

## ■今後の展開

デジタルハーツとハッシャダイソーシャルは、今年度のプロジェクトの知見を活かし、より多くの学校や自治体への提供、エシカルハッカーの就労に繋がる仕組みの構築など更なる事業の継続・拡大を目指し、一人でも多くの若者の可能性を広げるきっかけづくりを行います。

※1 高い倫理観と道徳心を兼ね備え、コンピュータやネットワークに関する高度な技術や知識を用いて悪意を持つハッカー（クラッカー）からの攻撃を防ぐ活動等を行う技術者を指す。

※2 参照：2021年1月19日 通信制高等学校の質の確保・向上に関する調査研究協力者会議（第6回）会議資料

[https://www.mext.go.jp/kaigisiryu/mext\\_00168.html](https://www.mext.go.jp/kaigisiryu/mext_00168.html)

※3 参照：総務省 平成30年度「我が国のサイバーセキュリティ人材の現状について」

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000591470.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000591470.pdf)

※4 新型コロナウイルスの状況を鑑み、学校によってオフライン・オンラインの実施体制を変更する場合があります。詳しくは、[r.kimura@hassyadai.com](mailto:r.kimura@hassyadai.com)（ハッシャダイソーシャル広報・木村）までお問い合わせください。

## ■プロジェクト概要

事業名：エシカルハッカー発掘・育成プロジェクト

内容：高校生がエシカルハッカーの仕事を学び、実践するキャリアプログラム

- オンライン：①キャリア講演 ②オンラインコミュニティでの伴走支援
- オフライン：③実践型ワークショップ ④ゲーム形式講座 ⑤就労体験（インターンシップ）

参加校：豊田工科高等学校 約 120 名（電子機械科・電子工学科）、クラーク記念国際高等学校 約 40 名（CLARK NEXT Tokyo／主にゲーム・アプリコース）、明蓬館高等学校 約 40 名（SNEC/CONEC）、ルネサンス高等学校 約 40 名（e スポーツコース）

運営会社：デジタルハーツ、ハッシャダイソーシャル

監修：インクルージョン研究者,博士(障害科学),国土館大学非常勤講師・野口晃菜、一般社団法人スクール・トゥ・ワーク代表理事・古屋星斗

実施期間：2021 年 7 月～2022 年 1 月

## ■昨年度の様子（授業風景）

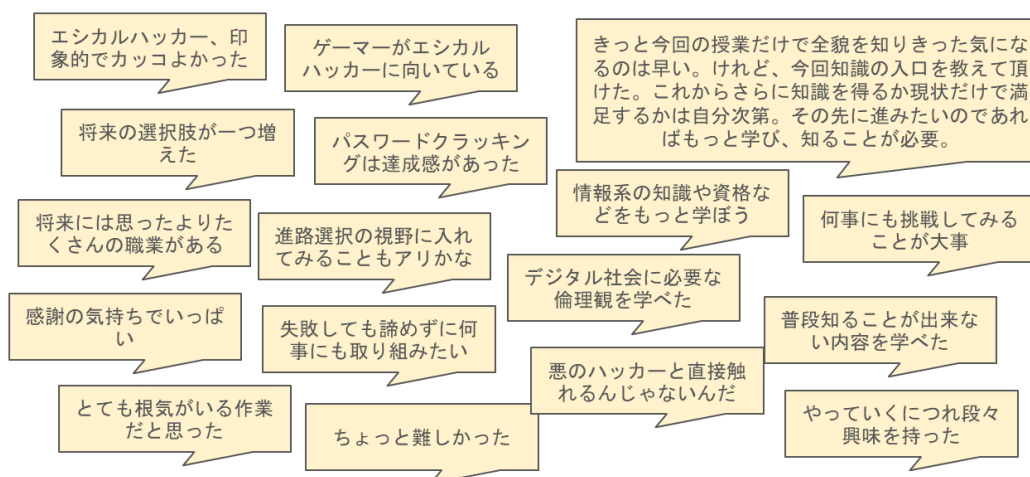


授業風景

## ■昨年度の様子（生徒の声）

### 本事業で得られた成果（生徒の声）

※複数名へのアンケートに基づき編集・加工



詳細：「未来の教室」HP「未来の教室実証事業成果報告 2020」

[https://www.learning-innovation.go.jp/existing/doc2020/36\\_digital\\_hearts\\_Learning\\_Innovation\\_disclosed.pdf?210705](https://www.learning-innovation.go.jp/existing/doc2020/36_digital_hearts_Learning_Innovation_disclosed.pdf?210705)

## ■運営会社紹介

### ・株式会社デジタルハーツ

設立：2001年4月

代表者：代表取締役社長 二宮 康真

本社：東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル 41 階



DIGITAL HEARTS

株式会社デジタルハーツは、ソフトウェアの不具合を検出するデバッグ及びシステムテストサービスを中心に、その周辺事業であるシステム開発やセキュリティサービスなど幅広いサービスを提供することで、IT人材不足に課題を持つ企業のソフトウェア開発、テスト、保守・運用を総合的に支援しております。デジタルハーツには、多種多様なバックグラウンドを持つ約 8,000 名の登録テスターが在籍しており、個々の能力や志向に合わせた独自の教育プログラムを整備することで、テストエンジニアやセキュリティ人材などの発掘・育成に努めています。

URL：<https://www.digitalhearts.com/>

### ・一般社団法人 HASSYADAI social

設立：2020年3月

代表者：代表理事 勝山 恵一

本社：東京都港区六本木 3 丁目 2-1 住友不動産六本木グランドタワー 24 階

HASSYADAI  
SOCIAL

一般社団法人HASSYADAI social は、全国の高校・少年院・児童養護施設など、毎年 140 校以上でキャリア教育を提供する団体です。「生まれ育った環境にかかわらず、自分の人生を自分で選択できる社会」を実現するために、全国の高校生向けの授業や独自の教育機関で効果測定などの活動を行っています。「ヤンキーインターン」など、中卒高卒の若者のキャリア支援事業を行う株式会社ハッシャダイから、教育機関向け事業をスピンオフしました。

URL：<https://social.hassyadai.com/>

本件へのお問い合わせは下記まで

担当：デジタルハーツ 広報部 高橋 E-mail：[ir\\_info@digitalhearts.com](mailto:ir_info@digitalhearts.com)

ハッシャダイソーシャル広報 PR 木村 E-mail：[r.kimura@hassyadai.com](mailto:r.kimura@hassyadai.com)